

## 2020 年度実施概要

学校名

青森県むつ市立脇野沢小学校

採択活動名

脇野沢小学校 ドルフィンクラブ

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. イルカウォッチング	全学年	総合・生活
2. 海洋教室	全学年	総合・生活
3. 下北ジオパーク学習	全学年	総合・生活
4. 脇野沢の水産業	6 学年	総合

取り組みの概要

- ・ 3 学年以上の総合的な学習の時間年間計画（別添）に基づき、これまで実施してきたイルカウォッチングによるイルカの研究を軸に、ふるさとの海に関する探究的学習を計画した。1. 2 学年についても生活科の単元として設定し、体験的活動を実施した。
- 1. イルカの研究【イルカウォッチング】
  - ・ 春になるとむつ湾にやってくるカマイルカの観察活動によるイルカの研究。イルカの生態、個体数、目撃場所、群れの大きさ、個体の特徴など、各学年が観点を決めて観察し、まとめ、発表した。
  - ・ 外部から専門家を招き、イルカについて学習し、理解を深めた。
  - ・ 研究成果をまとめ、外部に対して発表の機会を設け発信した。
- 2. 海洋学習【海洋教室①②】
  - ①近隣にある「むつ市海と森ふれあい体験館」に臨時研究員として滞在していた英国人夫婦を講師として、「世界のイルカ」のことや「イルカを守る」こと、そのために世界で取り組んでいること、等について話を聞き、理解を深めた。
  - ②元長崎大学教授の西村氏を講師に、北前船によってつながっていた日本と近隣諸国について話を聞き、世界とつながっている海について、理解を深めた。
- 3. 下北ジオパーク学習
  - ・ 下北ジオパークのジオサイトである「鯛島」について調べ、その成り立ちや特徴について学ぶことで、ふるさとの貴重さ素晴らしさを知る機会とした。さらに実際に上陸して調査することで、それらを大切に氏守っていこうという思いを強くした。
- 4. 脇野沢の水産業
  - ・ ふるさと脇野沢の水産業について、昔から続いていることや、現状について学習し、昔から海の恵みによって生きてきたことを理解した。

活動中の写真：別添